

平成 27 年 5 月 23 日

八段昇段祝いの御礼について

各位

昨日（5 月 22 日）はご多忙の中、皆様方にご出席頂き、身に余る素晴らしい会を開催して頂いたこと、誠にありがとうございました。

また、ご祝辞やお祝いを頂いた方々、会を準備、実行して頂いた方々に対し、心より御礼申し上げます。私自身、久しぶりにお会いできた方々と心より楽しい時間を過ごすことが出来ました。

昭和 56 年 4 月、甲南大学に奉職させて頂き、早や 34 年が過ぎました。そして、柔道と出会ってから 47 年が経ちました。光陰矢のごとしと申しますか、本当に月日が過ぎるのを早く感じます。それだけ、皆様との出会いや柔道との出会いのお蔭で、充実した甲南大学での教師生活、柔道生活を送らせて頂いているように思います。

この 34 年間、公私とも親身になってお世話になった多くの OB の方々、後藤素直先生、植村三郎先生を始め、貴重なことを学ばせて頂いた先生方、そして、何よりも恵まれたのが、かけがいのない素晴らしい学生や卒業生達との出会いです。皆様の出会いの中から色々なことを学び成長させて頂きました。私は本当に幸せ者だと思っています。

今まで出会うことが出来た皆様方に対し、心より感謝申し上げたいと思います。

また昨日は、新入部員の歓迎会、そして、先日行われた関西学生優勝大会での学生達の大活躍に対するお祝いも兼ねて行なって頂いたこと、改めて御礼申し上げます。

今後共、学生一人一人が柔道はもとより、人間的にもより大きく成長し、また、世界に躍進する甲南大学柔道部の発展を目指しながら、微力ながらも支援を続けさせて頂きたいと思っています。

私自身も、社会や世の人の為に少しでも貢献できる人間を目指し、より一層精進してまいりたいと思っています。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

甲南大学柔道部 部長・監督 山崎俊輔